

11月は、 人権感覚を磨く月、 身の周りのことを考える月 である！

- 「いじめ防止月間」(明石市教育委員会)
- 「思いやり WEEK」(朝霧中生徒会)
- 「生徒会選挙の取組」(朝霧中生徒会)
- 「美化月間・美化コンクール」(朝霧中美化委員会)

OHS や実力テストを控えた今、学習面に気持ちが向かい、励んでいることだと思います。そんな 11 月の始まりでしたが、11 月は上のように、人権感覚を磨いたり、周りのことに気を配ったりしようという月でもあります。

明石市教育委員会は、いじめが起きにくい学級や学校を作ることや、一人一人のいじめに対する意識を高めるなど未然防止の取組が大切と謳い、11 月を「いじめ防止月間」と位置付けています。生徒会ではそれを受け「思いやり WEEK」を実施します。(最後の最後までご苦労様です(ーー)) 目的や意味をよく考えて行動し、人権感覚の向上をめざしてほしいと思います。

また、朝霧中は以前から今月を「美化月間」として美化コンクールを実施しています。この美化委員会の活動をいい機会として、教室や学校環境を整えましょう。今年度最後でもあるし、みんなにとって中学校最後のコンクールもありますからね。全クラス満点めざして活動してみよう。もう少し、あともうちょっと、美化委員さんがスマイル◎を出さずにいられないくらいに！

そして、最高学年のバトンを 2 年生に渡すという大仕事が待っています。いよいよ 9 日は選挙公示です。次期生徒会総務を決める大きな取組の始まりです。3 年生は 3 年生の立場を考えて、責任を持って取組に参加しないといけないね。立候補者やその応援団たちが思い切って活動できるよう支えるのですよ。

あれから 3 週間…真価が問われるのは「今」 現状はいかに？

1 組

1 組は歌や合唱への意識や真剣度が非常に高いクラスでした。歌詞の意味を一人一人が考え、気持ちをつくり、歌の世界観に入り歌うことができました。さらに、そこにパートリーダーや先生方の指摘も加わって直ぐに反映することができたように思います。こういった取組の結果、最優秀賞を頂き、思い出深いものとなりました。

しかし、歌が一つ終わるごとに気が抜けてしゃべってしまうといった精神面での課題が見つかりました。何かが終った後が大事ですので、二大行事が終ったからといって気を抜かずに今後の学校生活や受験勉強に励んでいきたいと思います。

連音の前日は、私語が多くマナーが悪いという課題を改善し、団結力が高まり、協力しあえたという成長点を活かすために、落ち着いた生活を心がけました。当日も全力が出すことができ、全校生の代表として応援してくれるみんなへの感謝の気持ちを持って悔いのないように歌えました。

2 組

文化発表会を通して成長したところは最初から全力で取り組めたこと、励まし合えた所、団結力が深まったところです。改善して行かなければならぬところは、練習中の私語、けじめをつけられないこと、鑑賞態度です。いつも課題となっている行事終わりのメリハリをつけた生活や集中して授業に取り組むなど今までと同じ反省にならないようしようとしました。しかし、木曜日にまた同じ失敗をしてしまいました。このままでは絶対ダメだと思います。みんなもっと注意しあえる環境を作っていくかないといけないと思います。人に教えてもらってできるのではなく、自分で今どんなことに気をつけないといけない時が来たら気付ける人に成長できるようみんなで頑張っていきます。

3 組

私たち 3 組は “We are champion! 全力ボイスで過去最強! Let's 連音!!” という学級目標と 5 つの約束事のもとパートリーダーを中心に練習を重ね、鍵盤ハーモニカでギリギリまで音とりにこだわりました。その結果、本番では入賞には届かなかったものの声量が驚異的に上がり今まで一番の合唱を響かせることができました。数えるほどしかなかった練習期間の中で合唱の技術ももちろんですが、それ以上にクラスとして成長することができました。マイナス発言が減り、早めの行動とやる時とやらない時の切り替えなどたくさんのことを新たに身に付け、全員が「悔しい」という感情を持てました。これは心を一つに一生懸命取り組まないと生まれない感情です。体育大会の時よりさらに団結力を高められましたが、やはりまだ鑑賞中の私語や注意されてからしか指示が通らない、最初から全力でなかったなど課題も多くあります。2 大行事は終わってしまいましたが、これらの成長と課題を今後へつなげなければならないと思います。

4 組

成長したところは、私語やふざけている人の対しての注意・呼びかけが多かったこと、自分から進んで行動したこと、クラスが団結し、リハーサルよりはるかによい合唱が作れたことです。今後に向けては文化発表会で培った団結力のレベルを落とさないようにしなければなりません。ですが、授業中の私語や友達に対する言葉遣い、風紀点検などあいまいになっているものがあります。取組中みんな呼びかけをしていたので、日常生活でも先生に頼るのでなく、自分でやっていきたいです。そして 4 組がみんな居心地よく、授業をして下さる先生も気持ちのよいクラスにしていきましょう。

5 組

5 組の成長点は本番だけでなく、練習でも頑張っていたこと、団結力が深くなったこと、メリハリがついたなど体育大会でたのめました。課題は、私語、切り替え、雰囲気を流れていたところです。一人が笑ってしまうと周りも笑ったり、一人がしゃべってしまうと周りもつられてしゃべってしまったりしたし、合間合間の私語も多かったです。切り替えと私語は毎回の課題です。今よりもっと意識する必要があると思います。2 大行事が終りましたが、気を抜くのではなく、来月の実力テストに向けても良い雰囲気を作っていきたいです。